

別添4（第4-2（2）関係）

生産体制・技術確立支援に関する事業評価票

事業実施 主体名	新品種・新技術 等の内容	事業実施 初年度	成果目標の 具体的な内容	成果目標の達成状況		具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
				基準年 (計画策定時) 令和3年	目標年 令和6年		
福岡県	大苗を用いた秋出しトルコギキョウの栽培技術の普及	令和4年度	新技術「大苗を用いた秋出しトルコギキョウの栽培技術の普及」について、生産技術を確立し県内各産地に導入する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大苗導入面積 0.7ha</li> <li>・系統共販における10a当たり出荷本数 19,379本</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栽培技術に関する手引きを作成</li> <li>・大苗導入面積 5.1ha</li> <li>・系統共販における10a当たり出荷本数 21,191本</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高品質で安定した生産技術の確立が急務となっている。RTF苗を利用した栽培技術を本県の状況に応じた形で確立・普及させるため、3.0節以上の大苗と水分管理の技術を確立し、県内へ広く普及を図った。この結果、大苗導入面積が7.3倍、系統共販における10a当たり出荷本数も約1割増加した。</li> </ul>	「大苗を用いた秋出しトルコギキョウの栽培技術」を確立し、手引きが作成され、県内産地へ普及を図ったことから、成果目標は達成された。
鹿児島県	でん粉原料用品種「こないしん」の脇芽を利用した採苗方法の確立	令和4年度	成果目標年度において、採苗本数確保の栽培技術を確立し、新品種を産地に導入する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作付面積 こないしん：15.5ha シロユタカ：141.4ha</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パンフレット作成</li> <li>・作付面積 こないしん：42.0ha シロユタカ：43.9ha</li> <li>・収穫量 こないしん：1,088t シロユタカ：877.4t</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サツマイモ基腐病抵抗性品種「こないしん」の種芋伏せ込み間隔と採苗方法の検討・パンフレットの作成</li> <li>・パンフレットを講習会や現地検討会等で配布し、農家へ周知を図った。</li> <li>・こないしんの作付面積は2.7倍のとなり、収穫量もシロユタカを上回るようになった</li> </ul>	「さつまいもの脇芽採苗技術」を確立し、農家向けパンフレットが作成され、講習会等で農家への周知が図られたことから、成果目標は達成された。